

吉田 稔 筆

令和4年3月 No.140

● 編集・発行  
柏市増尾地域ふるさと協議会  
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033  
柏市増尾三丁目1番1号  
増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

# 学校と連携した地域交流

## 地区懇談会

2月6日(日)に行われた地区社協部主催「地区懇談会」は、コロナ禍での開催ということで、増尾近隣センターの会場15名とオンライン10名の参加者でハイブリッド会議を実施して意見交換を行いました。

オンラインを使用しての開催は初めての試みで、利用したことがない方が多いことと当日のトラブルを回避するために、事前に接続テストを行い入室する練習をしました。その成果もあり、当日は大きなトラブルはなくスムーズに会議ができました。今回は議題内容から、岩永朗子土中学校校長、梅津健志土小学校校長、田嶋勉増尾西小学校校長にも会場でのご参加をいただきました。

懇談会の議題は「地域交流」とし、新しく引っ越して来られた方々とどうすれば交流ができるのか、また共に

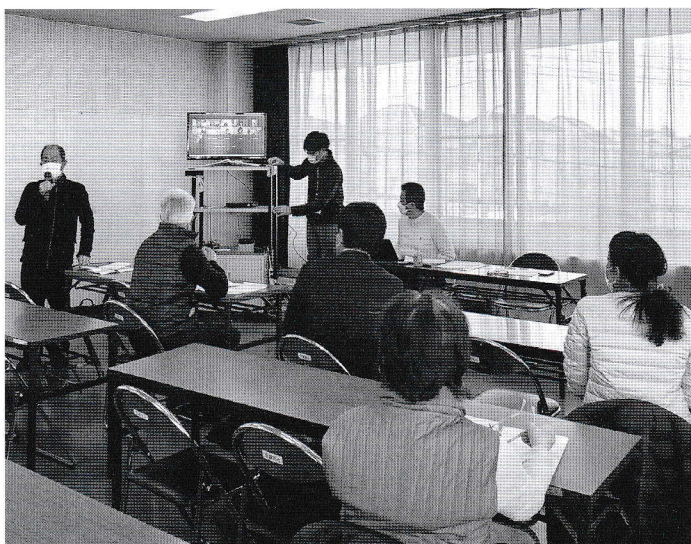
活動できるのかななどの意見交換を行いました。

増尾地域は代々居住されている方が非常に多く、40～50年前にできた住宅地が多くあります。このような場所に新しく来られた方々が、その輪に入りにくい現状をどう変えていくか、さまざまな意見をいただきました。

地域交流は、防犯や防災にも必要不可欠な事であり、現役世代や地域に精通した人たちの意見を生かした地域づくりが求められています。

学校が「地域と共にある学校づくり、地域コミュニティづくり」を推進している今、学校と連携した地域交流を図るためのきっかけづくりと情報発信がふるさと協議会の役割として見えてきました。

地区社協部 花島 和宏



柏市社会福祉協議会瀧澤孝悦さんの協力でハイブリッド会議開催

地区懇談会では、終了後のアンケートや会議の中で、ふるさと協議会活動の情報発信を望む意見が多くありました。今年度はコロナ禍でもあり、なかなか思うような活動が実施できていませんが、例年は地域のコミュニティを考えたさまざまな活動を行っており、その活動の周知を図るための情報発信としてホームページの充実に努め公開しています。

ホームページ作成に携わったことがある方を募集しています。下記まで連絡をお願いいたします。

総務広報部 嶋田

yukie2114@kba.biglobe.ne.jp

ふるさと協議会  
QRコード

# 2つのクリスマス会

コロナ禍が少し落ち着いたかのように見えた、昨年末に行われたクリスマス会では、子どもたちの笑顔があふれました。

## 「子育てサロン増尾」クリスマス会

子育てサロン増尾のクリスマス会は大にぎわい。

2021年12月20日(月)、サンタクロースの衣装を身につけた子どもの親子や誘い合わせて参加した親子15組が増尾ふるさと会館に集いました。

サンタさんが届けてくれたのは、ボランティア手作りのかわいいクリスマスリース。最後にみんなで鈴を鳴らしながら『あわてんぼうのサンタクロース』を歌い、泣いていた子どもも恥ずかしがりやさんも笑顔になりました。

子育てサロン増尾



サンタさんと一緒にハイポーズ！

### 「サロンつちのこ」「サロンますのこ」

高齢者と子どもが集う「多世代交流コミュニティづくり」の一環として、「サロンつちのこ」と「サロンますのこ」の活動をしています。

### 「子育てサロン増尾」「子育てサロン加賀」

安心して子育てができるように、保護者と就園前の幼児が気軽に立ち寄れる場所として「子育てサロン増尾」と「子育てサロン加賀」の活動をしています。

コロナ禍が続く今、活動を中止していますが状況を見ながら再開をしていく予定です。今後の活動については、ホームページや広報紙などでお知らせします。

## 「サロンつちのこ」クリスマス会

2021年12月26日(日)の土小学校体育館には子ども50名、保護者やスタッフを合わせて80名が集合。

第1部では体育館で「季節外れの大運動会」を開催しました。雪だるまチーム、サンタチーム、トナカイチーム、ツリーチームに分かれて、大玉ころがしやプレゼント運びなどのゲームで競い合いました。

コロナ対策として、大きな声を出さない、密を避けるなどに気を付け、また例年のパン食い競争はトングを使用して個包装のお菓子を取る形式で行いました。

全力で走る子どもは余力充分、久しぶりに走ったスタッフは少々息切れ気味に。みんな一生懸命でした。

第2部は、つちのこルームで「ロリポップづくり」。鈴カステラに溶かしたチョコレートを塗って、その上にホワイトチョコや砂糖菓子のアラザンを飾り付け。2つつ作って1つはお土産に。「パティシエになりたいから今日来たんだよ」と話してくれた男の子は楽しめたかな。

最後に音楽と共にサンタクロースが登場してプレゼントをもらいました。中学生のお姉さんからもお菓子のプレゼントがあり、うれしいクリスマスとなりました。

サロンつちのこ

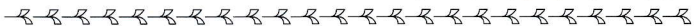


マスクをつけてのクリスマス会、これもまた思い出に

トングでつかむお菓子、上手につかめるかな



# ハイキングで史跡探訪



## 加賀町会

今年度はコロナ禍で夏祭りや餅つき大会を中止せざるを得ない状況となりました。それに代わるイベントとして、お子さんをはじめお年寄りからも好評の史跡探訪を目的としたハイキングを一昨年に続き、昨年11月28日(日)に開催しました。

雲ひとつない青空の下に、7歳から80歳代の方々、総勢44名が参加しました。検温やマスク着用などコロナ感染防止策を講じて、無理のないコース約4kmを歩きました。

最初の訪問先は、国登録有形文化財の「伊藤家住宅」で、ご当主と柏市教育委員会の方から150年前の茅葺き屋根の主屋をはじめ隠居屋などの生活様式の説明をしていただきました。その後、隣接する「きつね山歴史公園」内を散策、幸谷城跡などを見学しました。

次の訪問先の「廣幡八幡宮」では、ご神職から創建以来、地域の総鎮守としての守り神であることを教えていただきました。最後の訪問先は、土塁や曲輪(くるわ)の残る「増尾城址総合公園」で、柏市役所公園緑地課の方からお話をお聞きしました。同公園での昼食時には、各自持参のお弁当と、町会で用意した発電機で沸かしたお湯を使った、インスタントの味噌汁や豚汁などで身体を温めて、休憩後、無事に帰路につきました。

私達の町から徒歩で行ける所に、伝統的な民家建築や城跡などがあり、今なお立派に守られていることなどを学び、皆さん感動したようです。

加賀町会 北山 喜代子



緑豊かな環境の「きつね山歴史公園」を散策



## 私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

### 名戸ヶ谷町会

増尾地域ふるさと協議会エリア北部に世帯数251(令和4年1月現在)の名戸ヶ谷町会があります。東側は田園地帯が広がり、南側には増尾城址総合公園の森があり自然に恵まれています。また、長屋門や法林寺の大銀杏などの旧跡があり、市民の憩いの場になっています。以前は柏市内に向かう通過点でしたが、名戸ヶ谷病院の開設(今は新柏に移設)、ホームセンター、スーパーマーケットなどの開店により、休日は車の渋滞が発生する状態となりました。

町会活動は新型コロナウイルス感染の影響で、ここ2年間は行事らしいことができず会員の皆様大変ご迷惑をおかけしています。子供会、老人会などコミュニケーションの場が時代と共になくなり、唯一の交流

の場であった柏第四地区青少年健全育成推進協議会主催の「三世代ふれあい運動会」が、2年間開催されておらず残念でなりません。

都市化の波と共に住宅地の開発があり、名戸ヶ谷町会は永楽台町会、亀甲台町会、新柏のあらたな自治会などに分離されました。現在の会員数の4割は、その後加入された会員になります。今後は、この会員の方々との一層の融合を図るためにも町会執行部への参画などを促し、強固な町会体制づくりに努めていきたいと思っております。

新柏に向かう桜並木が満開になる季節が訪れます。ぜひ、足をお運びください。 会長 木村 辰雄

名戸ヶ谷町会



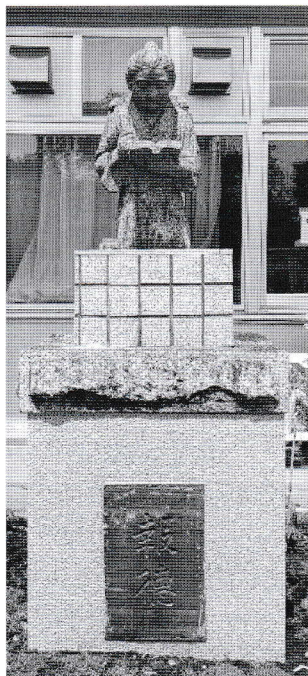
## 土小学校の二宮金次郎

全国の小学校で老朽化や学校立て直しなどのさまざまな理由から少なくなっている二宮金次郎像が柏市立土小学校の校庭で、下半身がコンクリートに固められた姿を見せています。歩いて本を読む姿が今の歩きスマホを助長させるなどの理由で、二宮金次郎像の立像の可否が話題になっていることから、学校を訪問しました。

今の神奈川県小田原町の片田舎で生まれた二宮金次郎(1787-1856)は、苦勞しながら没落した家や奉公先を再興しその手腕で諸藩ならびに数多くの村を復興しました。金次郎像は少年時代の薪(たきぎ)を背負い、歩きながら読書をする姿が有名です。一生懸命勉強し、家庭の仕事を手伝い、より良い生活を目指す人間としての模範的な姿から、1904(明治37)年以降、道徳の教科書にも多く取り上げられました。1928(昭和3)年、昭和天皇の即位式にともない、記念事業で全国83か所に二宮金次郎像が寄付されたことなどもあり、1945(昭和20)年まで多くの学校に設置されました。しかしその後、太平洋戦争時の金属供出や老朽化など時代の流れにより、現存している像は減少しつつあります。

柏市には、土小学校(1872年創立)の他、柏第一小学校(1908年創立)、田中中学校(1947年創立)に現存しています。また2005(平成17)年に柏市と沼南町が合併したことで手賀東小学校(1873年創立)の二宮金次郎像が加わり、今、分かっている範囲で、柏市には4つが現存することになります。土小学校以外は、すべて立像ということも分かりました。

土小学校の二宮金次郎は石像で、昨今話題になっている



教育上の問題から下半身を固めたのではなく、移動を繰り返すことで像が倒れる危険性が増したことから対処とのこと。台座には二宮金次郎の思想や方法論を示す「報徳」の文字が彫られています。「報徳」とは、「受けた徳や恩義に報いる」ことであり、子どもたちには、一生懸命努力すれば未来を切り開くすばらしい力が誰にでも備わっていると思ってほしいものです。

二宮金次郎の精神に思いを馳せてくれるでしょうか

総務広報部

## ペレニアル花倶楽部 コキアのほうき作り

コキアといえば茨城県のひたち海浜公園が有名ですが、ペレニアル花倶楽部でも毎年栽培しています。年々本数が増え、秋になると見事な紅葉を見せてくれます。

別名ほうき草。刈り取った後、実をすくとほうきの材料になります。

通称新柏コミュニティガーデン(志水房夫代表)でもたくさん収穫があり、2021年11月30日(火)に訪問してのほうき作りに26名が参加しました。

まずコキア5、6本をひもで束ね、数束を竹の柄に巻き付けてひもで縛れば出来上がり。竹ほうき作りの経験者もいて、短時間で立派なコキアのほうきが出来上がりました。

新柏コミュニティガーデンは名戸ヶ谷第4公園の近くで、災害井戸の手掘りやビオトープ作り、メダカの飼育などいろいろ実験的に行っているユニークな会です。

これからはハナショウブも見応えがあります。

ペレニアル花倶楽部



コキアで作ったほうきの使い心地は?

### ふるさと協議会からのお知らせ

2022年度総会を下記のとおり開催します。なお、出席者には追って詳細をお届けします。

日時 2022年5月8日(日) 午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

### ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4水曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。